計画等の案の概要

名 称	静岡県マリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画		
公表するもの	静岡県マリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画（案）		
県民意見の募集	有	有の場合は その募集期間	令和7年7月22日（火）～令和7年8月13日（水）
	無		
担当課等名	経済産業部産業革新局新産業集積課 新産業集積第2班 電話番号054-221-2985		
総合計画における位置づけ	I 政策体系 政策8 富をつくる産業の展開 8-2 地域主導型の経済政策「フジノミクス」の推進 (2) リーディング産業の育成（先端産業創出プロジェクト等の展開）		
審議会等の名称	マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進委員会		
<p>1 趣旨</p> <p>県は、駿河湾等の特色ある海洋環境やそこに生息する多様な海洋生物など、魅力ある海洋資源を活用し、静岡県における多彩な産業の振興・創出と海洋環境保全の世界的拠点形成を目指して、マリンオープンイノベーションプロジェクトに取り組んでいます。</p> <p>プロジェクトではこれまで、第1次戦略計画（令和2年度から令和6年度）に基づき、プロジェクトの中核推進機関としてコーディネーターや研究員等の専門人材を擁する「一般財団法人マリンオープンイノベーション機構（MaOI機構）」を設置し、県内外の大学・研究機関、企業等と連携した研究開発・産業応用の促進に取り組むとともに、拠点施設であるMaOI-PARCの整備・活用を進めてきました。その結果、29件の事業化成果や66件の共同研究プロジェクトが生まれるなど、着実に成果を生み出しております。</p> <p>これまでの取組により直面した新たな課題やニーズに対応するため、デジタル技術の活用等によるプロジェクトの「発展・高度化」を図り、継続的な成果創出を目指すべく、第2次戦略計画を策定することとしました。</p>			
<p>2 骨子</p> <p>(1) 計画の期間 令和7年度から令和10年度までの4年間</p> <p>(2) 計画の位置づけ 「マリンオープンイノベーション（MaOI）プロジェクト第2次戦略計画」は、平成31年度（2019年度）にまとめられた「マリンバイオ産業振興ビジョン」や、プロジェクト開始後の社会環境の変化等を踏まえ、本県の魅力ある海洋資源や、持続可能な海洋経済に関するテクノロジー「Blue Tech」を活用し、海洋産業の振興と海洋環境の保全を実現するため、今後県が、様々な関係者と連携して推進する施策をとりまとめたもの</p> <p>ア 戦略計画の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画は、令和7年度（2025年度）から令和10年度（2028年度）までの4年間に実施すべき施策の具体的内容を示す ・プロジェクト開始以降の情勢の変化を踏まえ、新たな視点も盛り込んだプロジェクトを発展させるための実施計画書 			

イ 戦略計画の内容

達成目標：ビジョンの目的に加え、目指すべき姿に近づくため、本計画における目標を数値で掲げる

戦 略：現状や課題を踏まえながら、県が取り組むべき「戦略」として、基本方向及び必要な取組について定める

推進体制：プロジェクトの推進体制を示す

(2) 計画の概要

第1章 戦略計画の趣旨

- 1 戦略計画の位置づけ
- 2 第1次戦略計画の実績と評価
- 3 プロジェクトを取り巻く環境変化
- 4 基本理念
- 5 戦略計画の進め方
- 6 達成目標
- 7 重点項目と目指す姿
- 8 戦略・取組一覧

第2章 戦略ごとの取組

- 戦略Ⅰ オープンイノベーションプラットフォームの構築
- 戦略Ⅱ オープンデータ・オープンサイエンスの推進
- 戦略Ⅲ 研究開発領域の重点化
- 戦略Ⅳ 産学官金連携やスタートアップとの共創による産業応用の推進
- 戦略Ⅴ 人材育成・地域づくり

第3章 推進体制の整備

- 1 MaOIプロジェクト戦略推進委員会
- 2 MaOI機構

参考

- 1 令和6年度までの主な取組